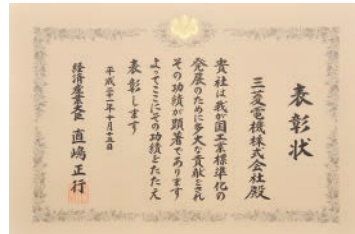


社外技術表彰

「平成21年度工業標準化事業表彰 経済産業大臣表彰(組織)」を受賞

2009年10月15日、当社は平成21年度工業標準化事業表彰 経済産業大臣表彰(組織)を受賞した。

今回の受賞は、ISO/IEC JTC 1の映像符号化技術、暗号技術などの情報技術分野で積極的な国際規格提案活動を行い、国際議長、国際幹事などの役職を引き受けてきた貢献が評価された。また、産業オートメーション・鉄道等の産業分野での標準化推進、IEC評議会の日本代表委員や日本工業標準調査会の会長、総会委員の輩出など、ISO及びIECにおける国際標準化活動への多大な貢献が高く評価された。



「平成21年度科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞」を受賞

2009年4月6日に行われた「平成21年度科学技術分野の文部科学大臣表彰」の表彰式で、当社情報技術総合研究所、姫路製作所が開発した“ETC(Electronic Toll Collection)車載用キーデバイス技術の開発”が科学技術賞を受賞した。

今回の受賞は、車載器の高周波部を1チップ化する高周波技術と耐タンパ性(情報の機密性)に優れたセキュリティ技術を開発したことで、多くの利用者への利便向上を図る小形・低コスト・高信頼の三位一体型ETC車載器を実用化

したことが高く評価された。



「第41回市村産業賞 功績賞」を受賞

2009年4月28日に行われた「第41回市村賞」の贈呈式で、“プリント基板穴あけレーザ加工機の高速度技術”が市村産業賞(功績賞)を受賞した。

今回受賞対象となった高速度技術は、①1つの加工ヘッドで同時2穴加工を実現するマルチビーム光学系、②高速デジタルガルバノスキャナシステム、③大面積Fθレンズ、④大出力CO₂レーザ発振器、⑤マルチ加工ヘッド光学系、からなっており、1998年比で7.5倍となる4,500穴/秒の穴あけ速度を達成している。携帯電話やデジタル家電に内蔵さ

れる高密度プリント基板への微細穴の高速形成を実現して、これらの機器の高性能化に寄与し、普及に大きく貢献したことが高く評価された。



「第57回電気科学技術奨励賞(オーム技術賞)」を受賞

2009年11月26日に行われた「第57回電気科学技術奨励賞」の贈呈式で、当社情報技術総合研究所、生産技術センター、京都製作所が行った“超小型、高効率、高出力平面導波路型緑色レーザ光源の開発”が電気科学技術奨励賞を受賞した。

今回の受賞は、独自の平面導波路構造と熱モード制御を適用した波長変換型の緑色レーザ光源によって、超小型、高効率、高出力を実現させ、レーザTV(LaserVue)に適用されたことが高く評価された。

